

会議議事録（要旨）

1 会議名	平成 30 年度 第 1 回阿賀町地域公共交通活性化協議会
2 開催日時	平成 30 年 6 月 28 日(木曜日) 午後 2 時 00 分から
3 開催場所	阿賀町公民館 講堂
4 出席者名	波田野会長、関本委員（代理）、和田委員（代理）、古田委員、長谷川正美委員、阿部委員、伊藤委員、広瀬委員、長谷川勇委員、星委員、村岡委員、大江委員、関委員、清田委員（代理）、宮村委員、陸委員（代理）、坂井委員、田中委員、阿部委員（代理）、小林委員（代理）、小松委員 【欠席】 鳩山副会長、高橋委員、神田委員、吉澤委員、関谷委員、植木委員、坂上委員
5 議題	(1) 阿賀町地域公共交通活性化協議会規約の一部改正について (2) 平成 29 年度事業報告について (3) 平成 29 年度決算及び監査報告について (4) 平成 30 年度事業計画（案）について (5) 平成 30 年度予算（案）について
6 協議結果の概要	・議題(1)～(5)について承認された。
7 審議の内容	<p>【議題】 (1) 阿賀町地域公共交通活性化協議会規約の一部改正について</p> <p>事務局 　・資料に基づいて議題(1)について説明。</p> <p>小松委員 　・「地域公共交通会議の設置及び運営に関するガイドライン」改正の背景について補足説明させていただきたい。 高齢運転者による重大事故が相次いで交通死亡事故における高齢運転者の割合が上昇している背景がある。高齢化が進むなかで、自動車の運転に不安を感じる高齢者が、自家用車に依存しなくとも生活の質を維持していくことが課題であると国土交通省が考え、昨年、「高齢者の移動手段の確保に関する検討会」を設置し検討を重ね、昨年 6 月に中間とりまとめを公表した。そのなかの具体的な方策の一つとして地域交通ネットワークの担い手を適材適所に円滑に導入するために、検討プロセスのガイドライン化を図るというものがひとつあった。そのなかで、関係者の合意の方法のひとつとして検討プロセスが示され、地域交通の検討にあたっては既存のバス、タクシーといった交通事業者の活用を十分に検討し、交通事業者ではサービス提供が困難な場合、自家用有償運送等も含めて、交通ネットワークのあり方を考えることとなる。この検討プロセスを活用するということであれば予め要綱に定める必要があることから、事務局から提案があったとおりの流れとなる。</p>

波田野会長	<ul style="list-style-type: none"> ・改正の背景についてご説明をいただいたが、規約の改正についてご意見、ご質問があれば発言願いたい。 (意見、質問等はなかった。) ・議題(1)を承認しても良いか。 (承認された。)
【議題】	(2) 平成 29 年度事業報告
事務局	<ul style="list-style-type: none"> ・資料に基づいて議題(2)について説明。 (意見、質問等はなかった。)
波田野会長	<ul style="list-style-type: none"> ・議題(2)を承認しても良いか。 (承認された。)
【議題】	(3) 平成 29 年度決算及び監査報告について
事務局	<ul style="list-style-type: none"> ・資料に基づいて議題(3)について説明。 (意見、質問等はなかった。)
波田野会長	<ul style="list-style-type: none"> ・議題(3)を承認しても良いか。 (承認された。)
【議題】	(4) 平成 30 年度事業計画（案）について
事務局	<ul style="list-style-type: none"> ・資料に基づいて議題(4)について説明。
古田委員	<ul style="list-style-type: none"> ・スクールバスの混乗化について具体的に決まっている部分があればお聞かせいただきたい。
事務局	<ul style="list-style-type: none"> ・実施予定地域については今後の調整・協議によっては変わる可能性もあるが、10月1日から翌年の3月末までの実施時期については、この期日を目指して調整を図っていきたいと考えている。
古田委員	<ul style="list-style-type: none"> ・網形成計画のなかで重複している路線があれば集約していくというのは非常にいい案だと思っているが、路線バスは各方面に同じ車両が運行しているわけで

古田委員	はないため、方面によっては事務局と協議が必要なところが出てくる可能性もあることから、実証実験の対象路線が別な方面になるようであれば早目の協議をお願いしたい。
波田野会長	<ul style="list-style-type: none"> ・事務局から現時点での事業計画案の説明があったが、大枠としてこの流れで事業を進めていきたいと考えているのでご理解いただきたい。 ・議題(4)を承認しても良いか。 <p>(承認された。)</p>
【議題】	<p>(5) 平成30年度予算（案）について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・資料に基づいて議題(5)について説明。 (意見、質問等はなかった。) ・議題(5)を承認しても良いか。 <p>(承認された。)</p>
【その他】	
事務局	スクールバス混乗化実証実験については、運行形態や利用方法などを確定し、協議が調い次第、再度審議をいただきたいと考えているが、大枠としては承認いただいた計画に基づいて本年度事業を実施させていただきたい。

■ 協議会の様子

